

製品名: TNFSF9 (13Z2) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe19094**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IP 1:50-1:100
分子量	27kDa

抗原情報

遺伝子名	TNFSF9
別名	4 1BB L; 4 1BBL; 4-1BB ligand; 4-1BBL; Cd137l; Cd157l; Ly63l; Tnfsf9; TNLG5A;
遺伝子 ID	8744.0
SwissProt ID	P41273
免疫原	ヒト TNFSF9 の合成ペプチド

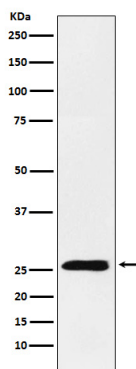
背景

TNFRSF9 に結合するサイトカイン。活性化末梢血 T 細胞の増殖を誘導する。活性化誘導性細胞死 (AICD) に関与している可能性がある。T 細胞と B 細胞 / マクロファージ間の相互作用に関与している可能性がある。TNFRSF9 に結合するサイトカイン。活性化末梢血 T 細胞の増殖を誘導する。活性化誘導性細胞死 (AICD) に関与している可能性がある。T 細胞と B 細胞 / マクロファージ間の相互作用に関与している可能性がある。

研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;

画像データ



HEK293 細胞溶解物中の TNFSF9 発現のウェスタン ブロット解析。